

音像デザイン

Soundimension® 仮想音像/音場制御

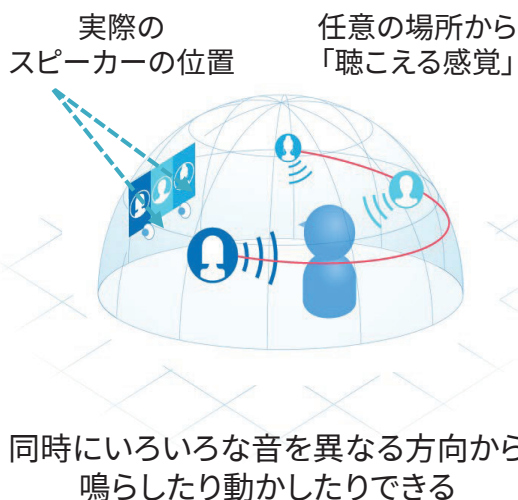
「音の在りか」をつくりだし、音の聴こえ方を自由に変えられるソフトウェアで、新しい音響体験を実現

Soundimension 仮想音像:

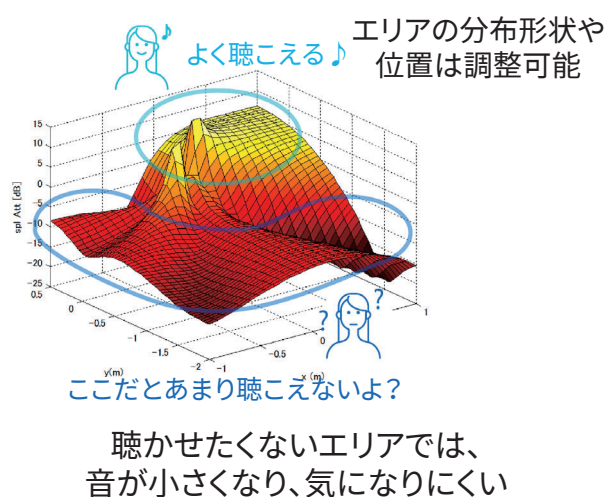
スピーカーの現実の所在場所に拠らず、任意の方向から「音がするかのよう」に感じさせるソフトウェア

Soundimension 音場制御:

スピーカーから出力される音が良く聴こえる場所と聴こえにくい場所を、空間内につくり分けるソフトウェア



仮想音像



音場制御

こんな課題を解決したいお客様におすすめのソリューションです。



音情報が多くても、
聞き分けやすくしたい!



もっと自然に話せる
オンライン会議にしたい!



音声案内を、届けたい
人にだけ聴かせたい!

Point 1

シンプルな汎用スピーカー構成で実現可能 (仮想音像/音場制御)

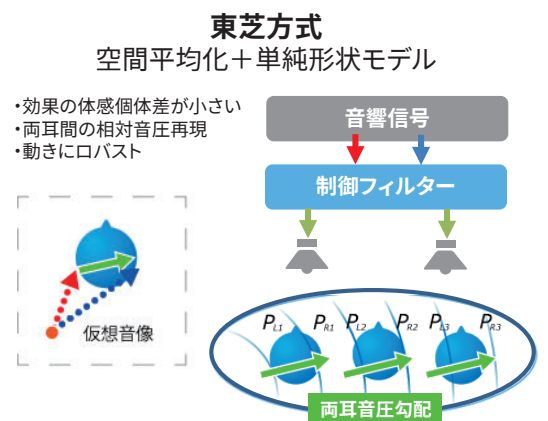
- 仮想音像は、据え置きスピーカー、ウェアラブルデバイス、イヤホンなどの2つの既存スピーカーを用い、音に任意の方向感を与えて出力することができます。
- 音場制御は、超音波スピーカーやアレイスピーカー等を用いることなく、3つの汎用スピーカーで空間内に音の分布を作ることができます。



Point 2

ユーザーに負荷をかけずに音の方向感を実現 (仮想音像)

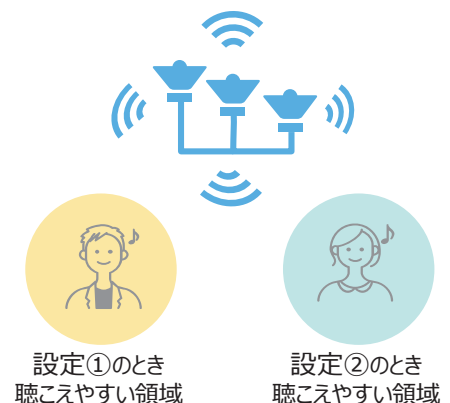
- 空間平均化法の採用により、効果が維持される領域が拡大され、ユーザーがイヤホンを使用しなくても自由な姿勢で方向感のある音を体感できます。
- TVスピーカーやスマートフォンの筐体スピーカーを介して楽しむゲームやアプリ・コンテンツの音響効果に活用することができます。



Point 3

音の空間分布のデザインで、聴かせたい場所に 音を届ける(音場制御)

- 都度スピーカ配置やハードウェア構成を変えなくても、ソフトウェアの設定によって、目的に応じ音の聴こえ方を変えることができます。
- よく聴かせたい音の分布を、空間内の所望の位置に設定・調整することができ、騒音やプライバシーを考慮した音声案内などの実現に活用できます。



※2022年度製品化予定

□ Soundimensionは、東芝デジタルソリューションズ株式会社の日本における登録商標です。
□本文中の会社名および製品名は各社が商標または登録商標として使用している場合があります。
□本資料の内容は予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

(LE00032)

東芝情報システム株式会社

エンベデッドシステム事業部

〒210-8540 川崎市川崎区日進町1番地53(興和川崎東口ビル)

E-mail: TJesg-sales@ml.toshiba.co.jp

<https://www.tjsys.co.jp/>

